

2/11 Fri.

9:30-17:00
(9:00 受付開始)

参加費
無料

会場

愛媛大学教育学部本館・2号館

愛媛大学教職大学院 研究発表大会

2022

SESSION 1
9:30-12:00

課題研究報告〔第Ⅰ部〕

- 第1部会 若年層教員育成と組織活性化(2号館1F 103 教室)
- 第2部会 ICT 活用実践(本館2F 会議室)
- 第3部会 主体的・対話的で深い学びの探究・小中学校(2号館4F 403 教室)
- 第4部会 主体的・対話的で深い学びの探究・高等学校(本館3F 321 教室)
- 第5部会 特別支援教育の実践例(本館1F ICT 教室)

SESSION 2
13:00-15:30

課題研究報告〔第Ⅱ部〕

- 第6部会 コミュニティ・スクールとキャリア教育(2号館1F 103 教室)
- 第7部会 学級経営・ICT 活用実践(本館 2F 会議室)
- 第8部会 主体的・対話的で深い学びの探究・小中高等学校(2号館4F 403 教室)
- 第9部会 主体的・対話的で深い学びの探究・高等学校(本館3F 321 教室)

SESSION 3
16:00-17:00

修了生による実践報告ラウンドテーブル

- 第10部会 修了生による実践報告(2号館 高度化ゾーン①②③④模擬授業室)

【Real × Online プレゼンテーション】SESSION1~3

※愛媛大会会場にて対面プレゼンテーションを実施します。対面参加・オンライン参加いずれも、事前の申し込みが必要となります。教職大学院オリジナルウェブサイトよりお申し込みください。後日 ZoomURL を送信いたします。各分科会の様子は、全国に Zoom でライブ配信致します。※当日は完全ペーパーレスです。PC 等の端末をご用意ください。なお、会場で iPad を無料で貸し出しいたします(台数に制限がございます)。

【連絡先】〒790-8577 松山市文京町 3 愛媛大学大学院教育学研究科

TEL & FAX:089-927-9377 E-mail :edgakumu@stu.ehime-u.ac.jp

大会参加申し込み
QRコード



資料閲覧 URL & QR コード

<https://is.gd/wxjDYI>



■教育実践開発コース

相原 大毅	ICT×不登校:不登校のタイプに応じた社会的自立の基盤を育成する取組
桑野 紗依	SDGs に資する自然体験活動プログラムの開発
小泉 恭佑	多角的な思考や理解を促す ICT 活用に関する研究
小坂 祐佳	学級における心理的安全性の醸成 - 制止・意識化・介入の指導に着目して -
佐川総一郎	小学校における問題解決学習について
里見 尚亮	不登校生徒の実態に関する研究
時本 真弥	地域資源を活用したカリキュラム開発 - へき地/小規模校に着目して -
西岡 大空	インターセクショナルリティと学級経営 - 話し合い活動を中心に -
東地 真穂	情報モラルリテラシーの育成 - リスク回避能力/対応能力に着目して -
松岡健太郎	協働学習を促す ICT 活用に関する研究

■教科領域コース

安藤 俊子	ELF とアクティブ・ラーニングの考え方を取り入れた英語発音指導
伊藤 啓太	自助・共助意識を育む地理教育 - ハザードマップを用いて -
宇都宮奈生	Siri を用いた英語発音指導
小笠原康太	高等学校課題研究に関する教材の開発
金島 弘昌	主権者意識を育む授業実践の構想 - 政治参加と世論の単元を通して -
川西 一輝	中学校体育における共生の視点を踏まえたスポーツを創る授業実践
芝 嘉奎	生徒の主体性を引き出す高校体育授業のありかたについて
下尾 光貴	情報主体の育成を目指す公民科教育に関する研究
須山 華鈴	中学校社会科における地域教材を生かした授業について
高橋 花歩	ICT 機器を使った美術の教材開発
平井 智香	音楽科の鑑賞におけるデジタル教材の作成及び ICT を活用した授業実践
廣中 清香	動物園を活用した理科教材の開発
松原依莉彩	高校での課題研究におけるテーマ設定と生徒の主体性
松本 佑太	小学校理科における生物の観察記録に関する研究
村井 裕弥	書くことを中心とした指導の研究 - 中学校国語科の場合 -
村上 果穂	社会科における地域素材を生かした判断力を育む防災教育
森久由紀子	生徒が古典に親しむことのできる授業の研究
柳田 直哉	愛媛県の高等学校における異校種間の科学交流活動に関する研究

■特別支援教育コース

山本すずか	小学校及び特別支援学校における 図画工作科 B 鑑賞の実態についての一考察 - 学習指導要領の変遷と鑑賞活動の実践から -
-------	--

Real & Online プレゼンテーション

SESSION 1 課題研究報告〔第 I 部〕 9:30-12:00

■第 1 部会 若年層教員育成と組織活性化(2号館1F 103 教室)

司会：露口健司・池田哲也

森 卓也 若年層教員の幸福感を高めるオーダーメイド型働き方改革

高瀬 浩介 サーバイフィードバックを活用した若年教員の人材育成

岡山ひとみ 子どものウェルビーイングを高める研修開発プログラム
-成長し続けるチームとしての学校を目指して-

中島 健二 ネットワークの拡張による学校存続戦略

入澤 勝利 デジタルウェルビーイングを高める指導実践

-1人1台端末導入期の現状と課題-

■第 2 部会 ICT 活用実践(本館2F 会議室)

司会：日野克博・兵藤清一

高橋 杜弥 小学校国語科における ICT を活用した話し合い活動

中村 惇哉 小学校におけるプログラミングを用いた教科内学習に関する研究

武田 慶子 ICTの活用を通じた英語パフォーマンスと学習意欲の向上

蔵田 雅典 高校「物理基礎」での個別最適化へ向けたオンライン学習の導入

権名津卓未 小学校におけるコンピュータシヨナルシンキングに関する研究

■第 3 部会 主体的・対話的で深い学びの探究・小中学校(2号館4F 403 教室)

司会：城戸 茂・山内 孔

重松 俊輝 Authentic materials を活用した定着を促す外国語指導法

岡本 華 児童が物語教材を主体的に読み深める授業の実践研究

-「大造じいさんとがん」における問いづくりの実践-

峰山 詩歩 フードシステム論を用いた小学校社会科授業開発

-第5学年小単元「これからの食料生産とわたしたち」を事例として-

渡部 寛人 子ども一人一人の考えを生かした社会科学習

-日本の水産業の授業実践を通して-

相田 うの 小学校図画工作科における陶芸分野の素材・技法を用いたオリジナル造形材料の考案

■第 4 部会 主体的・対話的で深い学びの探究・高等学校(本館3F 321 教室)

司会：井上洋一・立松大祐

一柳 孝輔 高等学校の課題研究の実施に関する実態調査

-愛媛大学附属高等学校教員向け調査結果を中心に-

大野慶太郎 英語スピーキングの流暢さを向上させる small talk

古和田美友 日本の伝統音楽と西洋の音楽の比較に基づいた鑑賞授業の研究

來山 拓磨 生徒の意欲を喚起する高等学校古典授業の研究

坂本 樹利 対話学習の充実で学習の質を高める授業改善

-国語科における ICT 利用を中心に-

■第 5 部会 特別支援教育の実践例(本館1F ICT 教室)

司会：苅田知則・榎木暢子

松村 奈美 表出の少ない自閉症児とのコミュニケーションを広げる関わり

-インリアル・アプローチの手法を使ったアクション・リサーチ-

清水 彩華 文字の再生に困難を持つ児童への支援に関する実践研究

-語彙力と聴覚情報処理の高さを活用した個別指導を通して-

乗松 幸子 中学校特別支援学級における「自己表現」を育むための実践研究

新開 佑香 聾学校のセンター的機能の現状と課題に関する調査

平岡 共生 知的障害特別支援学校における創作絵本の制作活動を通じた主体性の変化に関する実践研究

Real & Online プレゼンテーション

SESSION 2 課題研究報告〔第Ⅱ部〕 13:30-15:30

■第6部会 コミュニティ・スクールとキャリア教育(2号館1F 103 教室)

司会: 白松 賢・遠藤敏朗

勝木 規夫 特別活動における自治的活動の構造化 -社会参画を視点として-

石丸 遥香 医療従事に関するキャリア教育に資する教材の開発

印南 友統 双方向性を高めるコミスクの実践 ~コーディネーターの立場から見てきたもの~

篠原 佑芽 持続可能なまちづくりの担い手を育成する教育プログラムの開発

■第7部会 学級経営・ICT 活用実践(本館2F 会議室)

司会: 大西義浩・藤原一弘

松田 晃宜 ICT を活用した地学フィールド調査の代替に関する研究

松本 正典 STEM 教育におけるシミュレーション教材開発と実践

藤田 媛子 小学生の気がかりな行動への対処方略

-教師の認知枠組みと判断枠組みに着目して-

一文字史歩 総合的な学習の時間における協働性を高めるグループワークについて

廣瀬 幸治 表出語彙が少ない児童の「文字で伝える力」を高める指導法

■第8部会 主体的・対話的で深い学びの探究・小中高等学校(2号館4F 403 教室)

司会: 向 平和・楠 俊明

室津 優希 歌唱授業におけるピアノ伴奏の在り方に関する一考察

-小学校・中学校・高等学校での実践を通して-

矢野 秀一 中学校歴史的分野における日本と世界のつながりに着目した授業開発

采野 美咲 持続可能な開発目標(SDGs)の観点を含めたアクティブラーニング型の中学校理科授業と非認知能力の育成の可能性

伊藤 靖徳 高等学校数学における学力の層別に分けたアクティブ・ラーニングの効果

-学習動機の変化に着目して-

■第9部会 主体的・対話的で深い学びの探究・高等学校(本館3F 321 教室)

司会: 鷲原 進・井上昌善

平井慎太郎 新科目「公共」を2単位でどう教え、どう学ばせるか

-意向を見据えた「現代社会」政治単元の指導を通じて-

沖村 一平 主体的な歴史解釈を促す歴史授業開発研究

-記憶の分有に基づいた授業実践を通して-

山根 結実 高校化学実験における男女生徒の役割分担とコース選択の傾向

上坂 祐大 高校生の化学学習における自己認識と科学観(Nature of Science)

窪 航平 物質質量(mol)に関する生徒の認識の実態と概念理解

SESSION 3 修了生による実践報告ラウンドテーブル 16:00-17:00

■第10部会 修了生による実践報告(2号館1F 高度化ゾーン)

高度化ゾーン1: 後藤 宏樹 組織で挑んだ学校魅力化

吉弘 祐治 若手教員の教職適応のパネルデータ分析

高度化ゾーン2: 丸山 美紀 自己効力感を育む学級活動(3)の実践 -児童のピア・コーチングに着目して-

河野 直子 ICT 活用のスキルアップ・意識改革期に臨む公立高校の校内研修開発

高度化ゾーン3: 馬越 悠 自己有用感を高める生徒指導体制の構築

平田 育嗣 しなやかで折れない心の育成 -レジリエンス教育の活用を通して-

高度化ゾーン4: 熊井 崇 教員を取り巻くつながり醸成のための校内研修ファシリテーション

-GIGA スクール構想への対応を事例として-

合田 千幸 知的障がい児の身体の動きに対する指導・支援について

模擬授業室: 安藤沙央里 特別支援教育の視点を取り入れた学級・授業づくり

岸田 知絵 特別支援学級担任の現状と課題について